

めあて 今まで習ったぬい方を使って、オリジナルの作品を作ろう。

1 くらべてみよう! [○ いいところ △ 気になるところ]

① なみぬい		② 半返しぬい	
[○]	[△]	[○]	[△]
もようみたい。かんたん。速くぬえる。	糸がとれやすく、弱い。	なみぬいより、うらの見目が気になる。速くぬえる。	半返しぬいより、幅が気になる。
③ 本返しぬい		④ かがりぬい	
[○]	[△]	[○]	[△]
丈夫。厚い布の時安心。	ぬいの時に時間がかかる。	もようみたい。かんたん。	幅をそろえるのがむずかしい。

2 計画しよう!

つくりたい物	パンケース		つくり始めた日	○月○日
			しあげた日	○月○日
めあて	ぬい目の大きさをそろえる。		材 料	
完成予想図と工夫する点			フェルト×2	
			ボタン	
			ぬい糸(2色)	
			用 具	
			たちばさみ	
			ぬい糸	
			針	
つくる順序			実習の反省(◎よくできた ○できた △もう少し)	
① 布の大きさを決める。			必要な布の大きさが正しく決められましたか。	◎
② しるしをつける。			しるしは正しくつけられましたか。	◎
③ 布をたつ。			大きさをまちがえずに布がたてましたか。	◎
④ もようをつける。			自分の作りたい物にあったぬい方ができましたか。	◎
⑤ ボタンをつける。			ふりかえり	なみぬいのぬいの大きさをそろえて、ぬうことができたようになった。次、妹のために作るおさいは、本返しぬいで、もともと丈夫にぬいたい。
⑥ 2枚のフェルトをぬい合わせる。				
⑦ ボタンあなをあける。				